

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
麻酔科蘇生科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年11月13日

「光電式指尖容積脈波形解析に基づく脊髄くも膜下麻酔後低血圧の動的推定：帝王切開術での検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4540
研究課題名	光電式指尖容積脈波形に基づく脊髄くも膜下麻酔後低血圧の動的推定：帝王切開術での検討
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	若林 諒(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年9月30日
研究の意義、目的	<ul style="list-style-type: none"> 帝王切開術での脊髄くも膜下麻酔後の血圧変化とパルスオキシメータの光電式指尖容積脈波形のある成分の振幅変化が連動しているという仮説を立て、帝王切開術における脊髄くも膜下麻酔後低血圧の動的推定が可能かどうかを検討します 無侵襲・低コスト・簡便なモニタリング機器であるパルスオキシメータで得られる指標から脊髄くも膜下麻酔後低血圧の動的推定ができることが明らかとなれば、帝王切開術中により容易・安全に血圧管理目標を達成することが可能となり、母体低血圧に伴う母児の合併症を減らせる可能性があります
対象となる患者さん	2014年10月1日から2019年9月30日の期間に当院で脊髄くも膜下麻酔あるいは硬膜外麻酔併用脊髄くも膜下麻酔下に帝王切開術を受けた方
利用する診療記録	年齢、性別、身体所見、手術中のバイタルサインなど
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、解析を行います
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 若林 諒(麻酔科蘇生科・医員) 電話: 0263-37-2670

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や
学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明
な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、
同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場
合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄で
きないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。